

令和7年12月1日

件名 冬の県民交通安全運動期間中における交通少年団による朝の呼びかけ運動について

冬の県民交通安全運動期間（令和7年12月1日～10日）における交通安全啓発活動の一環として、片岡小学校と上室田小学校の交通少年団による朝の呼びかけ運動を行います。

1 交通少年団について

本市では、児童の交通安全意識の向上を目的として、市内小学校が1年ずつ持ち回りで交通少年団を結成し、児童が主体的に交通ルールを学ぶと共に、交通安全を呼びかけるなどの交通安全啓発活動に参加できる機会を設けています。

本年度は、片岡小学校と上室田小学校の2校が各校ごとに交通少年団を結成しており、以下の日程で朝の登校時間における全校児童への交通安全呼びかけ運動を行います。当日は、交通少年団が登校する児童に対して、交通安全啓発物（ポケットティッシュ）を配布したり、校門近くに停車したパトカーからマイクを使用し交通安全を呼びかけたりします。

2 冬の県民交通安全運動期間中における朝の呼びかけ運動の日程について

(1) 片岡小学校	日 時	12月8日（月）午前7時30分～8時05分
	場 所	片岡小学校 校門付近（片岡町2丁目12-1）
	団員数	16名

(2) 上室田小学校	日 時	12月18日（木）午前7時50分～8時05分
	場 所	上室田小学校 校門付近（上室田町4210）
	団員数	11名

【本件に関する問い合わせ】

市民部地域交通課

電話：直通 027-321-1231

冬の県民 交通安全運動

令和7年
12月1日(月)～
12月10日(水)

サブスローガン

ヘルメット
被って守る
明るい未来



年間スローガン

危ないよ
スマホばかり
見てる君

交通安全協会 第14回交通安全ポスターコンクール入賞作品
伊勢崎市立菰蓮中学校3年生(受賞時) 田中 柚菜 さんの作品

運動重点

- 1 夕暮れ時における早めのライト点灯と反射材の着用促進
- 2 自転車の交通事故防止と飲酒運転の根絶

交通ルールを守って
つながる笑顔



主唱 群馬県交通対策協議会

群馬県・群馬県警察・群馬県交通安全協会
(事務局 群馬県県土整備部道路管理課交通安全対策室)

運動重点① 夕暮れ時における早めのライト点灯と反射材の着用促進

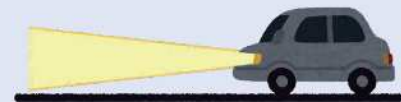
歩行者は

- **反射材を着用**しましょう。
- **明るく目立つ色の服装**を心がけましょう。
- あらかじめ日常的に使う靴、鞆や杖などに**反射材を貼り付け**ておきましょう。
- 横断歩道のある所では**横断歩道を渡り**ましょう。



運転者は

- 夕方、暗くなる前に**早めのライト点灯**を心がけましょう。
- 対向車等がないときは、**上向きライト**を活用しましょう。
- 規制速度を守りましょう。
住宅街や学校の近く等では更に速度を抑えて走りましょう。



運動重点② 自転車の交通事故防止と飲酒運転の根絶

自転車は

- 昼間でもライトを点灯して自分を目立たせましょう。
- 自転車の交通ルールを守って、自分を守りましょう。
- **ヘルメットを着用**しましょう。
- 交差点では「**きっと出てくる**」と考えて注意して進みましょう。
- 自転車も車両です「**飲酒運転**」ダメ！絶対！！

自転車安全利用五則

- ① 車道が原則、左側を通行
歩道は例外、歩行者優先
- ② 交差点では信号と一時停止を守って、安全確認
- ③ 夜間はライトを点灯
- ④ 飲酒運転は禁止
- ⑤ ヘルメットを着用



自動車は

- 一時停止場所では停止線手前で確実に停止しましょう。
- 交差点では「**きっと出てくる**」**しっかり停止、しっかり確認**
- お酒を飲んだら車に乗らない
運転者にはお酒を飲ませない
皆で飲酒運転をなくしましょう。
- 運転前のアルコールチェックを推進しましょう。

出会頭事故防止
特別動画配信中



【警察庁】
自転車ルールブック

※令和8年4月1日から自転車にも
反則通告制度が適用されます
約19MB▶



公式Xで
情報発信しています
フォロワー募集中!!



自転車のスマホ・酒気帯び 罰則強化

「ダメ!」ながらスマホ 「ダメ!!」酒気帯び運転

令和6年11月1日
道路交通法改正

自転車運転中の新たな罰則

罰則強化
最大1年以下の懲役又は50万円以下の罰金
3年以下の懲役又は30万円以下の罰金

警察庁・都道府県警察

令和6年11月1日 道路交通法の改正 自転車の危険な運転に 新しく罰則が整備されました

運転中のながらスマホ 酒気帯び運転および補助

スマートフォンなどを多用して、自転車に乗りながら通話する行為、画像を送信する行為が新たに禁止され、罰則の対象となりました。

自転車運転中の酒気帯び運転のほか、酒酔いの状態や酔い・自転車の操作に支障をきたす状態に新たに罰則が整備されました。

違反者は、
6月以下の懲役又は10万円以下の罰金
交通の危険を生じさせた場合、
1年以下の懲役又は30万円以下の罰金

違反者は、
3年以下の懲役又は50万円以下の罰金
自転車運転中は、
3年以下の懲役又は50万円以下の罰金
酒酔いの状態・同乗者は、
3年以下の懲役又は30万円以下の罰金

「ながらスマホ」、「酒気帯び運転」は
自転車運転者講習制度の対象となります。

自転車運転者講習制度

自転車の運転に際し、交通の危険を生じさせるおそれのある一定の違反（危険行為）を深刻して行った者は講習制度の対象となります。※講習会参加費 5,000円以下

危険行為 使用禁止、指定場所一時停止、道路脇立ち入り、安全運転義務違反、通行区分違反 等

重大事故を防ぐため、交通ルールを遵守しましょう。